

【記入例（案）】

第六号の二書式(第二十条の三関係)(A4)

建築士法第23条の6の規定による
設計等の業務に関する報告書
(第一面)

建築士法第23条の6の規定により、設計等の業務に関する報告書を提出します。この報告書の記載事項は事実と相違ありません。

宮崎県知事 殿

提出日を記入。
※事業年度終了後「3ヶ月以内」に提出してください。

年 月 日

(一級) 建築士事務所 (宮崎県) 知事登録第 A-1234 号

事務所名称 ○○一級建築士事務所
所在地 宮崎県宮崎市橋通東1-9-10
電話 0985-00-0000

建築士事務所の開設者の氏名又は名称
※法人の場合：法人名・役職名・氏名
個人の場合：氏名

△押印不要△

〔記入注意〕 建築士事務所の開設者が法人である場合には、法人の代表者の氏名も併せて記載すること。

事業年度 令和6年度分
始期：令和6年1月1日～
終期：令和6年12月31日

※余白に事業年度をお願いします。
個人：事業年度1月1日～12月31日
※3月31日までに提出
法人：定款に定める事業年度

※事業年度内の実績がない場合についても、第一面から第五面すべてを提出してください。

△注意事項△下記等の事項は記載不要です。

- ・役員、所属建築士以外の社員等の氏名
- ・登録している電話番号以外の番号

(第二面)

建築士事務所の業務の実績

[記入注意]

- 1 当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。
- 2 [例]

東京都 共同住宅 鉄筋コンクリート造 設計及び
五階建延700㎡ 工事監理 2007. 2. 1
2007. 10. 3

| 建築物所在地都道府県 | 建築物の用途 | 構造及び規模 | 業務内容 | 期間 |
|------------|--------|--------------------------------|--------------|------------------------------|
| 宮崎県 | 住宅 | 鉄骨造2階建 延150㎡ | 設計及び工 事監理 | R6.12.10 ~R7.4.10 (予定) |
| 宮崎県 | 店舗 | 鉄骨造2階建 延2,100㎡ ² | 設計及び 工事監理 | R6.6.10~ R6.12.10 |
| 宮崎県 | 住宅 | 木造2階建 延130㎡ ² | 工事監理 | R6.4.10~ R6.8.10 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

△注意事項△
最低限の情報のみ記入してください。
「〇〇邸住宅」「〇〇病院(事務所)」等の
記入は避けるようお願いします。

※下請けとして設計の一部を行った物件も、業務内容を記入してください。
(構造設計のみ、設備設計のみを受託する場合等)
※業務内容は、具体的に記入してください。
※設計、工事監理だけでなく、その他の業務(建築工事契約に関する事務、建築工事の
指導監督、建築物に関する調査若しくは鑑定、建築に関する手続きの代理等)も記入
してください。
※1つの業務が2カ年以上にわたる場合も、当該事業年度に業務を行っていたら記入し
てください。
※業務を全く行わなかった場合は「業務実績なし」と記入してください。

(第三面)

所属建築士名簿

| 氏名 | 一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別及び管理建築士である場合にあっては、その旨 | 登録番号 | 登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合) | 建築士法第22条第1号から第3号までのうち最近の年月日 | 構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨 | 構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号 | 建築士法第22条の2第4号及び第5号に定める講習のうちそれぞれ直近のものを受けた年月日 |
|------------------------------|---|-------|------------------------------|---|---|-----------------------------|---|
| 宮崎 太郎 | 一級建築士 (管理建築士) | 12345 | | R5.4.10 | | | |
| 宮崎 花子 | 一級建築士 | 67890 | | R5.4.10 | 構造設計 一級建築士 | 123 | R6.8.10 |
| 宮崎 次郎 (6月1日入所) | 二級建築士 | 1234 | 宮崎県 | R5.8.10 | | | |
| 宮崎 三郎 (5月31日退所) | 木造建築士 | 678 | 宮崎県 | R5.4.10 | | | |
| | | | | ※当該建築士事務所に所属している建築士(管理建築士を含む)をすべて記入してください。 ※建築士事務所に所属する建築士の変更は、事実発生から3ヶ月以内に変更届を、一般社団法人 宮崎県建築士事務所協会に提出してください。 | | | |
| 事業年度内に所属していた全ての建築士を記入してください。 | | | | 計 | 一級建築士 二級建築士 木造建築士 構造設計一級建築士 設備設計一級建築士 | 2名 1名 1名 1名 名 | |

直近の構造一級、設備一級建築士定期講習修了年月日
(修了証発行日ではありません)

直近の建築士定期講習修了年月日
(修了証発行日ではありません)

年度途中で建築士が入所した場合

年度途中で建築士が退所した場合

事業年度内に所属していた全ての建築士を記入してください。

(第五面)

管理建築士による意見の概要

[記入注意]

当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

| 管理建築士の 氏名 | 建築士事務所の開設者に対して述べら れた意見の概要 | 当該意見が述べられた日 |
|--------------|------------------------------|-------------|
| 宮崎 太郎 | 特になし | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

管理建築士による意見がない場合は「特になし」と記入してください。
(管理建築士と開設者が同一の場合も同じ。)